

1分間ニュースが聞き取れる

はじめての
英語ニュース・
リスニング



CD付き

小林敏彦

(小樽商科大学大学院准教授)



語研

1分間ニュースが聞き取れる

はじめての 英語ニュース・ リスニング

小林敏彦

(小樽商科大学大学院准教授)



This publication is made possible through the courtesy of Voice of America.

本書は、米国から世界に向けて24時間放送されている国営ラジオ放送VOA (Voice of America) のSpecial English World Newsを聞き、タスクを通じて英語のリスニング力を高める教材です。このニュース放送は、英語を母語としないリスナーのために、基本語彙1,500語を用いて、短めの英文で書かれたニュース原稿を毎分100語程度にスピードを抑えて読んでいます。英語ニュースをやさしく学びたいと考えている学習者に最適な素材といえます。

本書は、TOEICスコア350～470レベルの学習者を対象に、①語彙学習②音の聞き取り③内容把握の3つのステップを通して平均1分程度のニュースを繰り返し5回聞き、メディアの英語を聞き取る力を身につけるのをお手伝いします。設問や選択肢もすべて和文で提示して、英語ニュースに抵抗なくなじんでいただけるように工夫しました。現在、英語ニュースを使用した教材はいくつか市販されていますが、本書はもっとも学びやすい英語ニュース入門書のひとつと言えるでしょう。

20分野のニュースを3点ずつ合計60ニュースを収録しました。目安として、一日3本のニュースを学習し、4週(20日)で完了するように構成されています。ただし、リスニングは継続が命ですから、なるべく間隔を空けずに集中してタスクを終了して、さらに付属CDを何度も聞き返すようにしてください。CDを聞きながら本文に目を通して音読したり、本を開いたまま反復し続けるシャドウイングをすることで、さらにリスニングの力が高まるはずです。また、継続してレベルアップをめざす方は、拙著『VOA英語ニュースリスニング・トレーナー』や『VOA英語ニュース・パワーリスニング』をご活用ください。さらに高いレベルをめざす方は、『VOA英語インタビューの聴き方』や『VOA英語経済ニュースの聴き方』で鍛えてください。

最後に、いつもながら本書の企画から構成、ニュースの選択、スクリプト作成まで、(株)語研の奥村民夫氏にたいへんお世話になりました。同氏のご助言にはたいへん感謝しております。改めて心から深くお礼申し上げます。

北に一星あり 小なれど その輝光強し

国立大学法人小樽商科大学大学院ビジネススクール (OBS) 准教授

小林 敏彦

はじめに.....	3
本書の特長と活用法.....	7

Week 1

政治

Day 1 国際会議・国際機構

03 Unit 1 ロシア, キューバが首脳会談.....	18
04 Unit 2 天然ガス輸出国機構.....	21
05 Unit 3 中国代表団が台湾訪問.....	24

Day 2 外交・国交

06 Unit 4 イスラエル新政権のパレスチナ政策.....	28
07 Unit 5 欧州連合がキューバと関係修復.....	31
08 Unit 6 イランの核開発.....	34

Day 3 米新政権

09 Unit 7 オバマ大統領就任.....	38
10 Unit 8 グアタナモ収容所閉鎖へ.....	41
11 Unit 9 オバマ大統領, 経済対策を発表.....	44

Day 4 テロ対策

12 Unit 10 イラクで厳戒態勢.....	48
13 Unit 11 北朝鮮のテロ支援国家指定解除.....	51
14 Unit 12 リビアが賠償金支払い.....	54

Day 5 軍事・安全保障

15 Unit 13 パキスタンでミサイル攻撃.....	58
16 Unit 14 ソマリア沖へ派兵.....	61
17 Unit 15 米, 台湾を軍事支援.....	64

Week 2

経済・ビジネス

Day 1 経営・労働

19 Unit 16 NBA がリストラ策.....	70
----------------------------	----

20	Unit 17	米国の失業率	73
21	Unit 18	メキシコのエネルギー改革案	76
Day 2 物価・消費			
22	Unit 19	石油価格下落	80
23	Unit 20	ジンバブエで超インフレ	83
24	Unit 21	米国の自動車販売急減	86
Day 3 財政・景気			
25	Unit 22	中国の農業政策	90
26	Unit 23	主要株価指数	93
27	Unit 24	国際通貨基金が提言	96
Day 4 金融			
28	Unit 25	日本がアジア諸国に経済支援	100
29	Unit 26	世界同時金利引き下げ	103
30	Unit 27	欧州各国が銀行救済措置	106
Day 5 通商			
31	Unit 28	欧州連合によるバナナ関税に裁定下る	110
32	Unit 29	米国の輸入関税に反発の声	113
33	Unit 30	東南アジア・豪州間で自由貿易協定	116

Week 3

社会

Day 1 事故

35	Unit 31	探検家が事故死	122
36	Unit 32	ロシアで火薬工場爆発	125
37	Unit 33	毒ヘビ被害の状況	128

Day 2 犯罪

38	Unit 34	南米の麻薬密売組織	132
39	Unit 35	米情報機関が市民を盗聴	135
40	Unit 36	マイクロソフト社が海賊版対策	138

Day 3 人権

41	Unit 37	イラクのキリスト教徒迫害	142
42	Unit 38	アフガン難民に国外退去命令	145
43	Unit 39	世界の人権状況	148

Day 4 司法

- **44 Unit 40** パキスタン女性の離婚の権利 152
- **45 Unit 41** シェル石油に判決下る 155
- **46 Unit 42** タイ国首相が失脚 158

Day 5 規制

- **47 Unit 43** 米連邦政府の自主規制 162
- **48 Unit 44** メキシコが移民法改正 165
- **49 Unit 45** マグロの漁獲量に制限 168

Week 4

自然・科学

Day 1 環境

- **51 Unit 46** 欧州連合による気候変動対策 174
- **52 Unit 47** アジアにおける気候変動 177
- **53 Unit 48** アマゾンの熱帯雨林 180

Day 2 気象・災害

- **54 Unit 49** アルジェリアで洪水 184
- **55 Unit 50** ロシアで強い地震 187
- **56 Unit 51** 南極大陸の気候変動 190

Day 3 工学・技術

- **57 Unit 52** 世界一の高層ビル建築計画 194
- **58 Unit 53** パナマ運河拡張計画 197
- **59 Unit 54** ロシア、リビアが協力合意 200

Day 4 健康

- **60 Unit 55** 米国政府が勧める健康法 204
- **61 Unit 56** コンゴで食糧不足 207
- **62 Unit 57** アルツハイマー病を誘発する物質 210

Day 5 医学

- **63 Unit 58** 汚染されたビーナツバター 214
- **64 Unit 59** 薬剤の副次効果 217
- **65 Unit 60** 新種の伝染病 220

【装丁】 山田 英春

VOA Special English の特長

1. 聞きやすく、ゆっくり、はっきりした発音

VOA Special English は、CNN、ABC、BBC などの一般のニュース放送に比べて、約 30 パーセント程度落としたスピード（1 分間 100 語程度）でアメリカ英語（米語）を用いて読まれます。単語間の音の連結や脱落などが比較的少なく、語尾の子音もはっきりと発音されているので、たいへん聞き取りやすい初心者向けの英語ニュースです。

2. 適度な長さの英文

VOA Special English で読まれるニュースの各センテンスに含まれる語数は少なく、平易な構文が用いられています。ひとつのニュースの長さは 1 分前後です。本書に付属の CD には、実際に放送されたニュース 60 本がそのまま収録されています。

3. やさしい語彙で書かれた英文原稿

VOA Special English の英文原稿は、VOA が定めた基本語彙 1,500 語（VOA Special English Basic Vocabulary）を基に、平易な語彙と構文で書かれています。これは実用英語検定（STEP）の準 2 級から 2 級レベル、すなわち日本の高校生が知っているレベルの単語ということになりますが、ビジネス、科学などの分野のニュースではこのレベルを超えた語彙が使われることがあります。ただし、ほとんどは文脈から意味が推測できるように書かれていますので心配はいりません。

本書のタスクの特徴

リスニング活動は大きく分けて 2 つの要素からなります。ひとつは、内容理解（comprehension）で、5W1H（When, Where, Who, What, Why, How）を把握することです。もうひとつは、音声認識（perception）で、個々の音を聞き取ることです。

本書では、前者を記事の内容に関して答えを探すタスクとして行い、後者を空欄穴埋め形式のタスクにしました。ここでいう「タスク」とは学習した項目を強化、習得するために用いる作業演習のことで、内容理解のタスクには、質疑応答（Q & A）、多肢選択（Multiple Choice）、内容真偽（True or False）などが一般的です。

本書のタスクは、Jack C. Richards 博士が 1987 年に体系化した「リスニングの 5 大

原則」(Listening Comprehension: Approach, Design, Procedure)に基づいて、実戦で通用する英語のリスニング力を養成する工夫がなされています。

原則1 ▶ **Content validity 内容の妥当性**

リスニング力は、提示される音声から得られる情報を把握する技能であり、よく聞かなくても背景知識などがあればわかったり、逆に背景知識がなければ答えられないようなタスクでは困ります。本書のタスクは、学習者の知識量の差などに左右されず、あくまでも提示されたニュースから必要な情報を特定できるように作ってあります。

原則2 ▶ **Listening comprehension or memory? 聴解力なのか記憶力なのか**

リスニング力は瞬時に情報を把握する力であり、情報を長く記憶することに重点を置く必要はありません。そのため、あらかじめ質問項目を提示することで学習者の記憶負担を軽減する“complete while listening task”(実際の英文を聞きながら完成させる作業)を重視し、段階学習方式を取ることで、聞くたびに聞き取りの焦点が定められるようにしました。

原則3 ▶ **Purposefulness and transferability 目的と転移性**

タスクの手順や内容は、現実の英語使用の場面で必要な技能を養成するものでなければなりません。ニュースを聞く目的は主として5W1Hの情報の収集理解です。本書ではこの点を踏まえて、ニュースの要点(gists)から細部(details)に関する情報までを把握する力を養成します。

原則4 ▶ **Testing or teaching? 試験か指導か**

タスクはあくまでも英語力の習得(acquisition)を目的とするものであり、試験ではありませんから、タスクの出来不出来に一喜一憂するのではなく、タスクを完成させるプロセスが実力の向上につながらなければなりません。そして、そのプロセスは現実の英語使用時に再現できるようなものでなければなりません。そのため、CDを聞く前に最重要語彙、項背景知識や関連知識を喚起し、聞き取りやすくしてあります。これによって、学習者は紹介されている語句から大まかなニュースの内容が想像でき、関連知識を自分で応用しながら積極的に聞き取る姿勢を身につけることが期待されます。

原則5 ▶ Authenticity 生の素材であること

聞き取りに使用する素材は、自然の言語に近いものでなければなりません。学習用に吹き込まれた音声教材ばかり聞いていたのでは、実際のテレビ、ラジオ、アナウンス、大学の講義、講演会などの「生の英語」を聞き取れるようにはなりません。調整された教材ばかり聞いていては、温室で育てられた植物と同じで、たくまさが身につかないのです。しかし、まったく学習者のレベルからかけ離れたものを聞いていても効果は上がりません。初心者はVOA Special Englishのような現実の実力に合ったレベルのものを選んで根気よく聞くことが大切です。

効果的な学習法

本書では、VOA Special Englishで放送されたニュース1本とそれに関する3ステップのタスクで1学習ユニットとしています。月曜日から金曜日まで、毎日3ユニットずつ進めてください。土曜日、日曜日は必要に応じて復習をしたり、全文のディクテーション（聞き取り）や後述する学習法を実践してください。また、5日間で学習した単語や熟語をチェックし、必要に応じて関連語や派生語と一緒に覚えるとよいでしょう。

本書の各ユニットは、リスニング学習に効果的とされている次の3要素からなっています。

1. Pre-Listening Activities 「準備」

STEP1: LISTENING WARM-UP (事前情報の提示)

本文の理解を助けるために、ニュースで使用されている【キーワード7】(最重要語句7つ)を、原則として用いられているままの形で左側に、それぞれのニュースの中での和訳を右側に示してあります。語句は重複しないように選定してあります。また、この語句紹介は前述したとおり、背景知識や関連知識を喚起する役割も果たしているため、ユニットのタイトル同様に聞き取るニュースの内容を推測して、それに関連する背景知識をなるべく多く思い出したうえでCDを聞くようにしてください。

2. Listening Activities 「本番」

STEP2: LISTENING FOR PERCEPTION

CDを聞いて、7つの空欄の中に聞き取った語句を選ぶか書き入れてください。冠詞の選択で無冠詞(何も入らない)場合にはφを選んでください。空欄は7箇所あります。空所に入るのは1語とは限りません。必要に応じて、特定の部分を何度も再生して聞き

返してください。語彙的に難度の高い項目ではなく、音声的にまぎらわしい語句や名詞の単複、数字などを中心に選んであります。特に、音声的に識別しにくい冠詞の選択と名詞の単複は全ユニットに入れてあります。すぐに解答してもかまいませんが、続くタスクの学習効果をさらに引き出すために、すべてのタスクを終了してからまとめて解答することをお勧めします。

STEP3: LISTENING FOR COMPREHENSION

ニュースの内容に関する3つの設問が用意されています。Q 1とQ 2は和文の質問に対して3つの選択肢が用意されています。ニュースの内容と照らし合わせて、もっとも適切なものを選んでください。なお、STEP 2の穴埋め・語句選択のある文章は見ないようにしてください。Q 3では2つの和文が用意されています。それぞれの内容がニュースの内容と合致しているかどうかを判断してください。ニュースの内容に合致している場合にはT、合致していなかったり、記述がない場合にはFを選んでください。基本的にQ 1、Q 2、Q 3と順に進み、次の設問は見えないように手や紙で覆い、各質問ごとにCDを聞いてひとつの質問に集中してください。解答については、STEP 2と同様に、すべてのタスクが終了してから確認することをお勧めします。なお、質問を進むにつれて前の質問に関連した部分がかつとよく聞き取れた場合には、前の質問の解答の選択を変えてもかまいません。

3. POST-LISTENING ACTIVITIES 「確認」

■ Transcript (ニュース原稿)

細部まで正確に聞き取れたかどうかを確認するために、CDに録音されている英文ニュースの全文を載せてあります。全文を見ながらもう一度CDを聞いてみてください。

■ 全文訳

正確に英文を理解しているかどうかを確認するために全文訳も載せてあります。英作文にもチャレンジしたい学習者は、ぜひこの和訳を利用して英文と突き合わせてみてください。

■ Vocabulary Review (語彙解説)

リスニングは、単に数多く聞いて“perception”(音声認識)を鍛えるだけでは、正確な“comprehension”(内容理解)はできるようにはなりません。聞き取れた気になって

も、意味不明の語彙が多ければ内容が理解できません。ボキャビル（語彙増強）も同時に進めていくことが不可欠です。本書では、ニュースで使用されている重要語句とその発音、和訳、関連語句、さらに必要に応じて補足説明を加えて解説しています。

付属 CD の使い方

本書付属の CD には、VOA Special English のニュース 60 本がそのまま録音されています。本書のタスクに従って各ニュースを少なくとも 5 回聞くことになりますが、さらに以下に紹介する CD 活用法を週末を利用してぜひ実践してください。

❖ Listening & Reading 本文に目を通しながら英語を聞く

CD を聞きながら、ニュースの英文原稿全文に目を通す方法です。数度聞いてから本を開く方法と、全文をひと通り黙読したうえで聞く方法とがあります。必要に応じて全文を確認しますが、和訳は伏せておくほうがよいでしょう。聞きながら意味を確認するようにしますが、頭の中で完璧な和訳をしようとするのではなく、だいたいの意味がつかめる程度（70 パーセントくらい）でかまいません。完璧な和訳をしないで、英語の語順で理解するように、目は常に左から右へ移動させます。次から次へと先に進んでいく音声に合わせて読んでいくことがよい練習になるのです。語順の克服と、瞬時でだいたいの意味を把握する手法として、CD を活用した読解演習は有効です。

❖ Listening & Reading Aloud 英語を聞いた後で音読する

ニュースの英文原稿全文に目を通し、CD に続いて繰り返し発音してみる方法です。全文をひと通り読み終えたうえで、正確な発音やイントネーションを学ぶために有効な方法です。これには、CD を 1 文ずつ止めて繰り返す方法と、もっと長い適当な長さのところで止めて繰り返す方法があります。

❖ Listening & Repeating 英語を聞いた後で繰り返す

ニュースの英文原稿全文を見ないで、CD の後に続いて繰り返し発音してみる方法です。例文をひと通り読み終えてから行う方法と、いきなり耳から入って、後で文字を確認する方法があります。英語の実力のある方（実用英検 2 級以上）はぜひ後者の方法を試してみてください。これにも、CD を 1 文ずつ止めて繰り返す方法と、もっと長い適当な長さのところで止めて繰り返す方法があります。実力に合わせて調整してください。

❖ Listening & Dictation 英語を聞いた後で書き取る

ニュースの英文原稿全文を見ないで英文を聞き、適当な長さのところで CD を止め、

聞き取った部分を書き取る方法です。これは聞き取れない部分を何度も聞き、根気よく続けることが大切です。二、三回聞いてもわからないからといって全文を見るのではなく、最低 10 回は聞いてから確認するようにしてください。

❖ Shadowing 英語を聞き、同時に繰り返す

ニュースの英文原稿全文の語句が聞こえた直後、またはほぼ同時に声を出して繰り返す方法です。慣れないうちは、声を出さずに口を動かしたり (liping)、ささやく程度 (whispering) でもかまいません。ヘッドフォンを使用すれば自分の声じゃまにならなくなりますが、訓練が進むにつれてヘッドフォンなしでもできるようになります。例文を見てから行っても、その前に行っても、どちらでもかまいません。項目ごとに繰り返す方法と、ニュースの英文原稿全文を見てから、再生のままにして続けることもできます。これは同時通訳者の養成法として世界中で行われている方法で、リスニング力を高め、英文が「チャンク」(意味のかたまり)として記憶に定着し、発音やイントネーションが正確かつなめらかになる方法として一般の語学学習者もぜひ活用すべき訓練法です。神経言語学 (neurolinguistics) の研究からもこの訓練の効用は証明されており、訓練を重ねていけば、実際の対話で相手の発話に対して即答することが容易になります。

❖ Focused Listening 特定の語句を聞き取る

特定の語句に焦点を合わせて聞き取る方法です。例えば、「動詞」「形容詞」などの品詞、「数字」「大きさを表す語句」などのジャンルに応じて聞き取る焦点をまず決め、それから該当する語句を書き出します。ニュースの英文原稿全文を一度聞いて、これを 1 ラウンドとし、1 ラウンド聞くたびに品詞やジャンルを変えたり、必要に応じて同じものを聞き取るために数ラウンド聞きます。友人と一緒に競うような形で行うと効果的です。

❖ Overlearning 過剰学習：CD を再生のままにして聞き流す

以上の段階を経たら、今度は過剰学習のために CD を再生したままにしたり、通勤、通学時に iPod などの小型プレーヤーで聞き流すことをお勧めします。これは一度理解した英文の語彙、構文、発音、イントネーションを無意識に定着させるのが狙いです。意識的に聞く必要はありません。BGM のように聞き流せばよいのです。この方法は、特にイントネーションの習得に効果があります。

英語の4技能習得の極意

異文化間コミュニケーション (intercultural communication) で通用する英語の運用能力には、英会話で連想されるような限られた言語技能ではなく、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能のバランスのとれた習得が必要です。それぞれの技能習得について、母語の習得プロセスに従って以下のようにまとめてみましたので、参考にしてください。

耳 LISTENING 一聴解力

- ① 難しすぎない素材を繰り返し聞く。
- ② 速すぎるもの、遅すぎるものは聞かない。
- ③ 興味のある内容のものを聞く。
- ④ 毎日1時間は聞く。
- ⑤ まねして声に出す。
- ⑥ ときどき書き取ってみる。
- ⑦ 並行して語彙を増やす。

口 SPEAKING 一発話力

- ① ネイティブの知人、友人を持つ。
- ② 友人と英語で話す。
- ③ 英語でひとりごとを言ってみる。
- ④ 発音とイントネーションに気を使いすぎない。
- ⑤ 相手にわかりやすく話すように心がける。
- ⑥ 使える語彙 (active vocabulary) を増やす。
- ⑦ 英語の持ち歌を持つ。



READING 一読解力

- ① 英字新聞を定期購読する。
- ② 興味のある内容のものを読む。
- ③ 訳さず読み進める。
- ④ 視線を左に戻さない。
- ⑤ すぐには辞書に手を出さない。
- ⑥ 辞書を塗りつぶし、日付を記録しておく。
- ⑦ 一日30分は音読またはシャドウイングをする。



WRITING 一作文力

- ① 毎日英文日記をつける。
- ② ペンパルと文通したり、E-palと電子メール交換やチャットを行う。最近ユーザーが急増しているTwitterでは、好きなことを140字以内で書けば一瞬のうちに世界中の人に読んでもらえる。すぐに反応が返ってくることもある。
- ③ 英字新聞に投書する。
- ④ 何かを訳すのではなく、自分のメッセージを英文で表現する。
- ⑤ よい英文をまねる（英借文）。
- ⑥ 書いたものを声に出して読む。
- ⑦ 書いたものは必ず添削してもらって保存し、自分の英語の特徴を観察する。

Topic ▶ ロシア、キューバが首脳会談

LISTENING WARM-UP & VOCABULARY

STEP 1

🎧 03 を聞いて、以下の語句が聞き取れたら にチェックを入れてください。そのうえで、ニュースの概略を考えてみましょう。

- | | |
|---|------------|
| <input type="checkbox"/> 1. agreed to <i>do</i> | ～することに同意した |
| <input type="checkbox"/> 2. strategic partnership | 戦略的な協力関係 |
| <input type="checkbox"/> 3. agreements | 合意書, 協定 |
| <input type="checkbox"/> 4. agricultural | 農業の |
| <input type="checkbox"/> 5. equipment | 機材, 装備 |
| <input type="checkbox"/> 6. supply | ～を供給する |
| <input type="checkbox"/> 7. grain | 穀物 |

LISTENING FOR PERCEPTION


STEP 2

🎧 03 を聞いて、以下の空所について聞き取った語句を選ぶか書き入れてください。

The (1: **president / presidents**) of Russia and Cuba (2: _____) in Moscow on Friday. Presidents Dmitry Medvedev and Raoul Castro agreed to push (3: **relation / relations**) between their countries to the level of what they (4: _____) “a strategic partnership.” Russian and Cuban officials signed (5: **a / the / φ**) series of agreements to increase cooperation. Plans include (6: **a / the / φ**) Russian promise to lend Cuba money to buy Russian agricultural and industrial equipment. Russia also promised to supply (7: _____) tons of grain to the island nation.

LISTENING FOR COMPREHENSION


STEP 3

Q1:  03 を聞いて、以下の質問の答えとして適切なものをひとつ選んでください。

ANSWER

両首脳は何について話し合いましたか。


- (A) 軍事同盟
- (B) 経済協力
- (C) 技術移転

Q2:  03 を聞いて、以下の質問の答えとして適切なものをひとつ選んでください。

ANSWER

両首脳の今後の会談の予定は？

- (A) 定期的に会談する
- (B) 必要なときに会談する
- (C) 特に決めていない

Q3:  03 を聞いて、以下の文がニュースの内容に合っていれば T、合っていないかたたり、述べていなければ F を選んでください。

- 1. 両首脳は初めてお互いに顔を合わせた。 (T) (F)
- 2. ロシアはキューバに対して穀物の提供を約束した。 (T) (F)

TRANSCRIPT

The **presidents** of Russia and Cuba met in Moscow on Friday. Presidents Dmitry Medvedev and Raoul Castro **agreed to push** relations between their countries to the level of what they called “a **strategic partnership**.” Russian and Cuban **officials signed** a series of **agreements to increase cooperation**. Plans include a Russian **promise to lend** Cuba money to buy Russian agricultural and industrial **equipment**. Russia also promised to **supply** 25,000 tons of **grain** to the island nation.

ロシアとキューバの最高首脳は金曜日にモスクワで会談しました。ドミトリ・メドベージェフ大統領とラウル・カストロ議長は、両国関係を「戦略的な協力関係」と呼ぶ段階に引き上げることで合意しました。ロシア、キューバ両国の関係者は、協力を増強させるための一連の合意書に調印しました。計画には、ロシアがキューバに対し、ロシア製農業工業用機材の購入費用を融資するという約束が含まれます。また、ロシアはキューバに対して2万5,000トンの穀物の供給を約束しました。

VOCABULARY

<input type="checkbox"/> president [préʒədənt]	ⓧ 大統領
<input type="checkbox"/> agree to do [əgrɪː tə ...]	ⓧ ~することに同意する
<input type="checkbox"/> push A to B [pʊʃ ... tə ...]	ⓧ AをBにまで引き上げる
<input type="checkbox"/> strategic partnership [strætɪːdʒɪk pɑːtnəʃɪp]	ⓧ 戦略的な協力関係
<input type="checkbox"/> officials [əfɪʃlɪz]	ⓧ 当局(者)、関係者
<input type="checkbox"/> sign [saɪn]	ⓧ ~に署名する
<input type="checkbox"/> agreement [əgrɪːmənt]	ⓧ 合意書、協定
<input type="checkbox"/> increase cooperation [ɪnkriːz kouəpəreɪʃən]	ⓧ 協力を強化する
<input type="checkbox"/> promise [prəməs]	ⓧ 約束
<input type="checkbox"/> lend [lénd]	ⓧ ~を融資する
<input type="checkbox"/> equipment [ɪkwɪpmənt]	ⓧ 機材、装備
<input type="checkbox"/> supply [səpláɪ]	ⓧ ~を供給する (= provide)
<input type="checkbox"/> grain [gréɪn]	ⓧ 穀物

ANSWERS

STEP 2	1: presidents	2: met	3: relations	4: called
	5: a	6: a	7: 25,000	
STEP 3	Q1: B	Q2: C	Q3: 1⇒ F (記述なし) / 2⇒ T	

Topic ▶ 天然ガス輸出国機構

Week

1




Day

1

LISTENING WARM-UP & VOCABULARY


STEP 1

 04 を聞いて、以下の語句が聞き取れたら にチェックを入れてください。そのうえで、ニュースの概略を考えてみましょう。

- | | |
|--|----------|
| <input type="checkbox"/> 1. increase | ～を増やす |
| <input type="checkbox"/> 2. joint projects | 共同プロジェクト |
| <input type="checkbox"/> 3. lead to ... | ～に結び付く |
| <input type="checkbox"/> 4. similar to ... | ～に類似した |
| <input type="checkbox"/> 5. OPEC | 石油輸出国機構 |
| <input type="checkbox"/> 6. reached an agreement | 合意に達した |
| <input type="checkbox"/> 7. set up ... | ～を設立する |

LISTENING FOR PERCEPTION


STEP 2

 04 を聞いて、以下の空所について聞き取った語句を選ばか書き入れてください。

Iran, Russia and Qatar have agreed to increase (1: a / the / φ) cooperation on joint projects. The plan may (2: _____) a group similar to the Organization of Petroleum Exporting Countries, or OPEC. (3: An / The / φ) Iran's oil minister discussed the plan with Qatar's energy minister and the (4: _____) of Russia's gas company, Gazprom, in Tehran Tuesday. The oil minister (5: _____) the three countries (6: _____) an agreement to set up a natural-gas version of OPEC. However, the other officials did not say they reached a firm agreement to (7: _____) such a group.

LISTENING FOR COMPREHENSION


STEP 3

Q1:  **04** を聞いて、以下の質問の答えとして適切なものをひとつ選んでください。

ANSWER

会議では何が協議されましたか。


- (A) 国際組織の改革
- (B) 国際組織の解体
- (C) 国際組織の設立





Q2:  **04** を聞いて、以下の質問の答えとして適切なものをひとつ選んでください。

ANSWER

会議はどこで開催されましたか。

- (A) モスクワ
- (B) テヘラン
- (C) カタール

Q3:  **04** を聞いて、以下の文がニュースの内容に合っていれば T、合っていなかったり、述べていなければ F を選んでください。

1. 共同計画について 3 か国が完全な合意に至ったわけではない。  
2. 石油輸出国機構 (OPEC) との関係についても協議された。  

小林 敏彦 (こばやし・としひこ)

小樽商科大学商学部経営法学コース卒 (大谷良雄ゼミ: 国際法専攻)、
ハワイ大学マノア校大学院英語教育研究科修了 (MA in ESL)、ハ
ワイ州会議通訳者免状 (同時・逐次) 取得。ハワイ大学日本語講師
を経て、現在、国立大学法人小樽商科大学大学院商学研究科アント
レプレナーシップ専攻 (OBS: Otaru Business School) 准教授。
担当は「中級ビジネス英語」。

TESOL 学会、大学英語教育学会 (JACET)、映画英語教育学会
(ATEM)、時事英語学会 (JACES) 会員。柔道 2 段、コバ英語ジ
ム (KEG: KOBA English Gym) 主催。趣味は洋画と筋トレ。

著書に『日常英会話ネイティブ表現』『会話する英文法 Q&A』『英
会話フレーズ 600』『英語で言ってみる My Life』『単語でマスター
するネイティブ英会話』『ネイティブがよく使う英会話表現ランキ
ング』(以上、語研)、『外国人の先生と話そう』(大修館書店)、『映
画英語教育論』(スクリーンプレイ社)、『かけがえのない健康と環境』
(成美堂)、『英会話フレーズ 2220』(三修社)、『英語リスニング教
材開発の理論と実践』(小樽商科大学出版会) ほか多数。主要論文
に、“Native and Non-native Reactions to ESL Compositions”
(TESOL Quarterly, vol.26, No.1, Spring 1992) がある。

© Toshihiko Kobayashi, 2009, Printed in Japan

1 分間ニュースが聞き取れる

はじめての英語ニュース・リスニング

2009 年 8 月 31 日 初版第 1 刷発行

著 者 小林 敏彦

制 作 ツディブックス株式会社

発行者 田中 稔

発行所 株式会社 語研

〒101-0064

東京都千代田区猿樂町 2-7-17

電 話 03-3291-3986

ファクス 03-3291-6749

振替口座 00140-9-66728

組 版 ツディブックス株式会社

印刷・製本 株式会社シナノ

ISBN978-4-87615-196-7 C0082

書名 ハジメテノ エイゴニュース・リスニング

著者 コバヤシ トシヒコ

著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社 語研



語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>



はじめての英語ニュース・リスニング

ためし読みはここまでです。

[Webページへ](#)

